

キャンプファイヤー				
基本情報	人数	100名程度	対象	特になし
	班編成	団体による	場所	営火場
	活動全体で必要な時間	約90~150分	体験時間	約60~120分
※活動全体に必要な時間は、説明、時間差出発、表彰、振り返りなどを含めた目安時間				
概要	<p>火を囲んだ神秘的な雰囲気の中で、楽しかった一日を振り返りながら、レクリエーションなどを通して、親睦を深めます。自然や火のありがたさを感じたり、ゲームや歌やフォークダンスなどを楽しみつつ仲間との一体感を高める、火を見つめながら語り合う、自分自身を見つめる・・・など、各団体で思い出に残る貴重な時間を過ごしてください。</p> <p>◆料金◆ まき代：2,050円/1団体</p>			
ねらい	<p>①大人子ども関係なく、親睦を深め、語り合う ②特別な雰囲気、発表や成果や感謝など思い出に残る時間を創る</p>			
準備	施設が準備・貸し出しするもの		服装・団体が準備するもの	
	<p>・資料はHPにありますので、印刷してください □概要説明シート</p> <p>・受付にあるもの □キャンプファイヤー用まき □トーチ □懐中電灯 □延長コード □アンプ □マイク □キャンドルロード用砂入りペットボトル</p>		<p>□灯油 (3ℓ) □古布 (トーチ利用の場合) □新聞紙 (火付け用) □チャッカマン (長柄ライター) □懐中電灯 □予備電池 □救急箱 □虫よけ □ウソク (キャンドルロード) ★火文字をする場合 □灯油 (必要分) □古布 (多数) □ペンチ □針金 □ハサミ</p>	

役割分担	<p>1) 引率責任者……………全体総括・指揮、当所職員との連絡調整、安全注意事項の説明 2) 用具係……………必要用具の準備・片づけ、まき組み 3) 安全要員……………足元を照らすなどが防止のための監視、転倒や火傷の対応 4) 進行係……………出しもの、進行、タイムキープ、記録等</p> <p>班ごとの名簿を作成し、緊急時に備えてください。提出の必要はありません。緊急時連絡先：玉城青少年の家・事務所 (098) 948-1513</p>
	<p>1) 事前準備。施設電源や電灯スイッチの位置など確認。まきを組み、すぐに着火できるようにしておく。 2) 集合。予定開始時間に遅れないよう、夜の活動は時間に余裕をもって行動する。 3) 引率者による安全事項等の説明。 4) 各団体で自由に内容構成、進行する。 ◆火傷に注意。大怪我に繋がらぬよう十分配慮して活動。 5) 終了。火を鎮火させる。 6) 借用物があれば、汚れや破損がないか確認後、返却。 7) 後片付け：灰や木炭は、翌日朝の清掃時に指定の場所へ運んで始末する。</p>
注意事項・備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に来所して必ず下見を行ってください。アボを取り、当所職員と一緒に使用場所、道具等確認をしてください。</li> <li>・借用した用具は大切に扱い、汚れを落として返却してください。</li> <li>・雨天時は実施できませんので、代替の活動と活動場所の計画を立てておいてください。(例：キャンドルファイヤーを体育館で行う、など)(キャンドルファイヤーを行う場合、別途に準備物がありますので「概要説明シート」を参照してください)</li> <li>・灯油は慎重に扱い、火傷には十分注意してください。</li> <li>・アンプマイクの貸し出しはできますが、媒体によっては機能しない場合がありますので、持参してくることをお勧めしています。</li> <li>・トーチを使いたい場合は約10cm角の古い布を準備してきてください。</li> </ul>